

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

(宛先)

さいたま市長

2023年6月30日

報告者

住所 埼玉県さいたま市北区宮原町2-125-6

氏名 ケイミュールホームテック(株) 埼玉営業所

所長 菅野 進

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

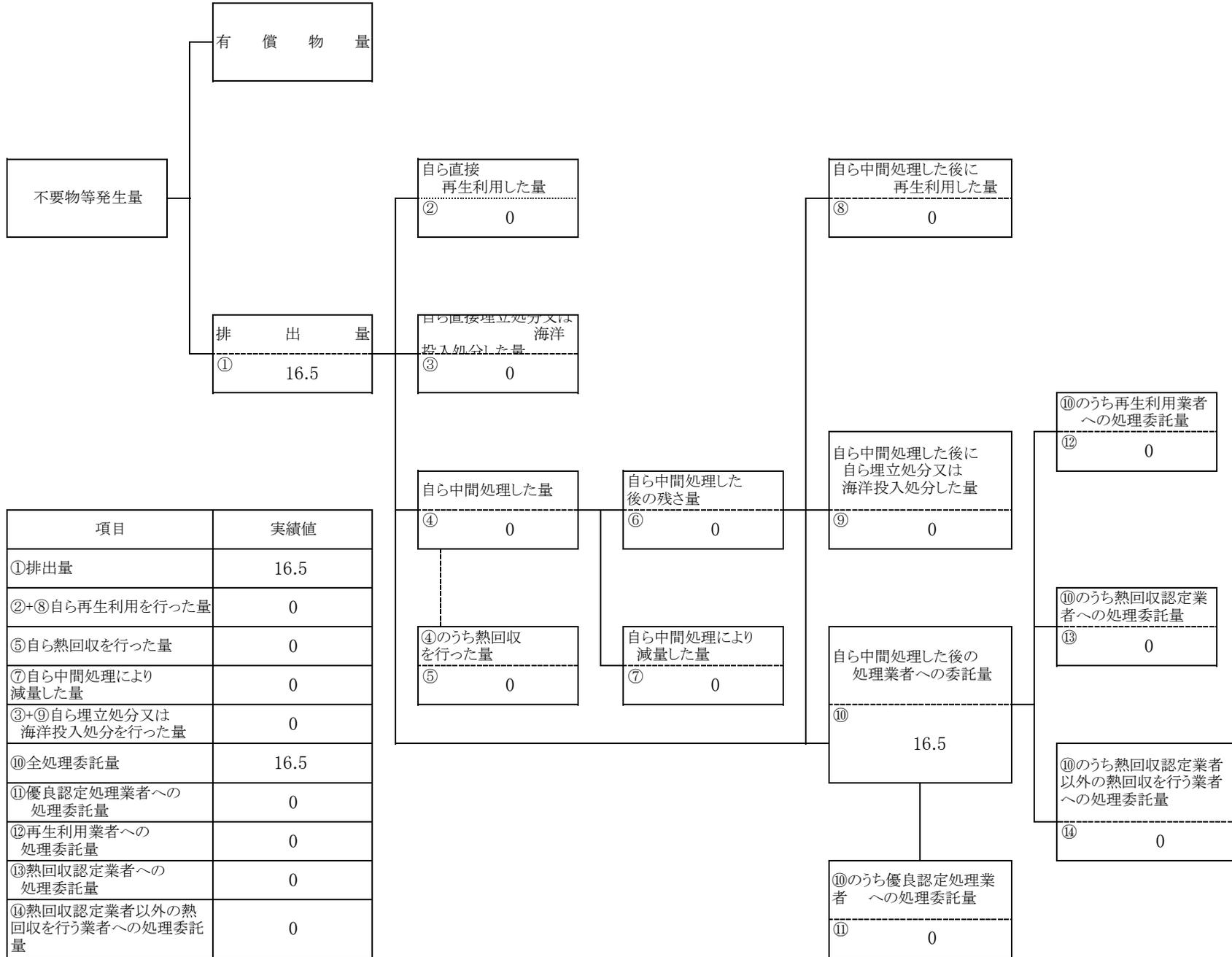
電話番号 048-667-2071

さいたま市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例第12条の2第2項の規定により、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施の状況を報告します。

事業所の名称	ケイミュールホームテック株式会社 埼玉営業所		
事業所の所在地	埼玉県さいたま市北区宮原町2-125-6		
事業の種類	建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年 4月 1日～令和5年 3月31日まで		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	154.4	全処理委託量	154.4
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	優良認定処理業者への処理委託量	0
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	再生利用業者への処理委託量	0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	認定熱回収業者への処理委託量	0
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
※事務処理欄			

計画の実施状況

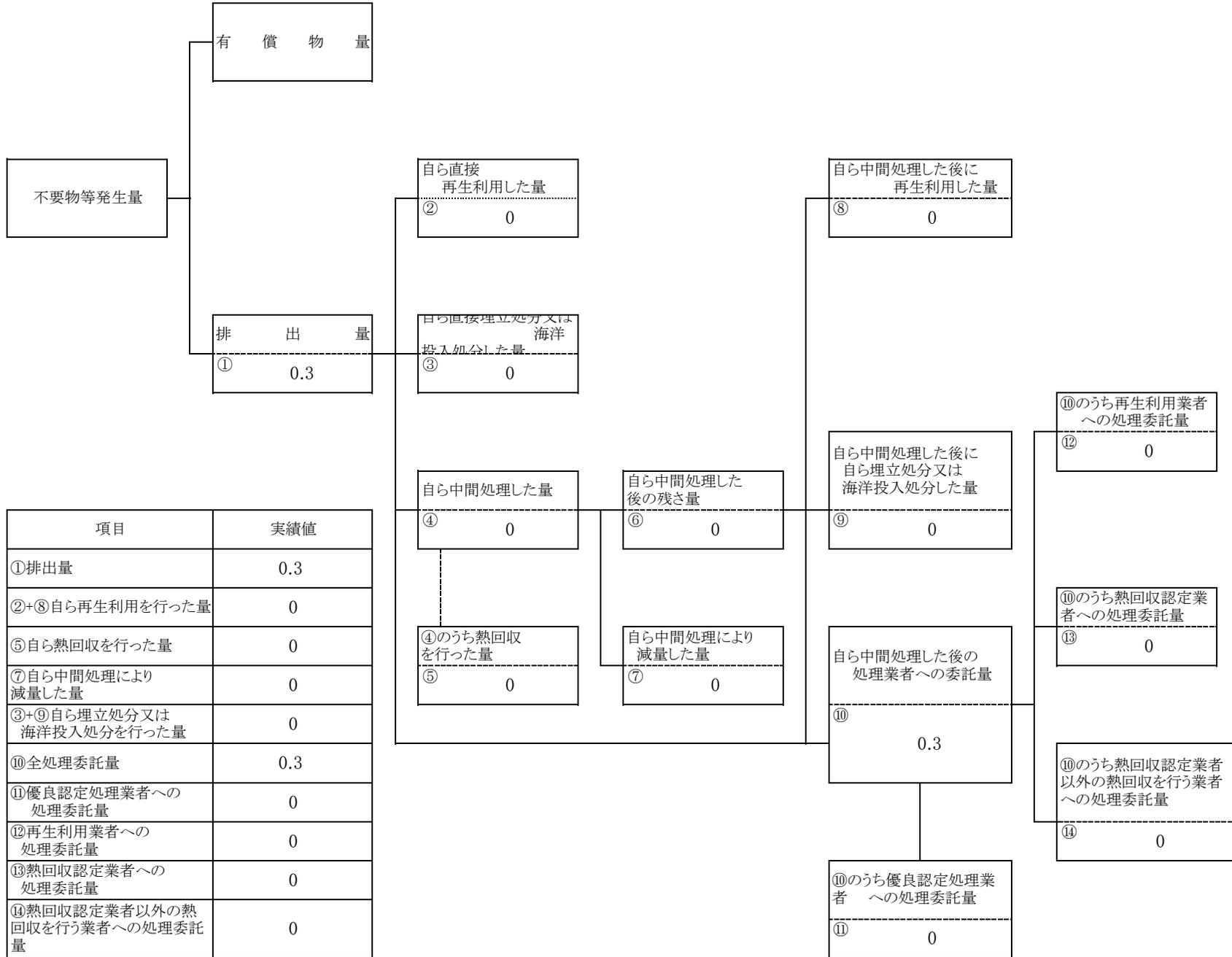
(産業廃棄物の種類： ①廃プラスチック類)



項目	実績値
①排出量	16.5
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	16.5
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

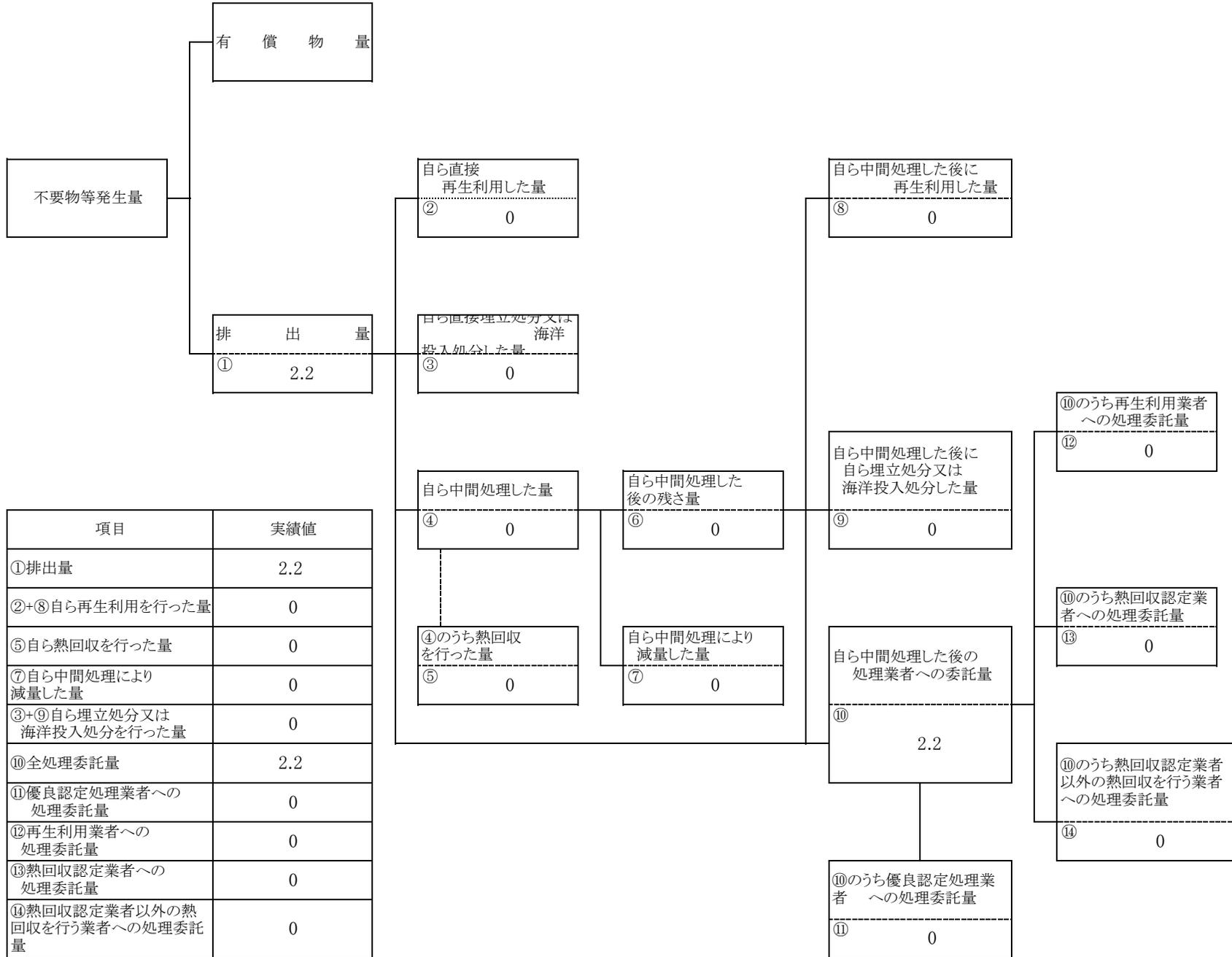
(産業廃棄物の種類： ②紙くず)



項目	実績値
①排出量	0.3
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

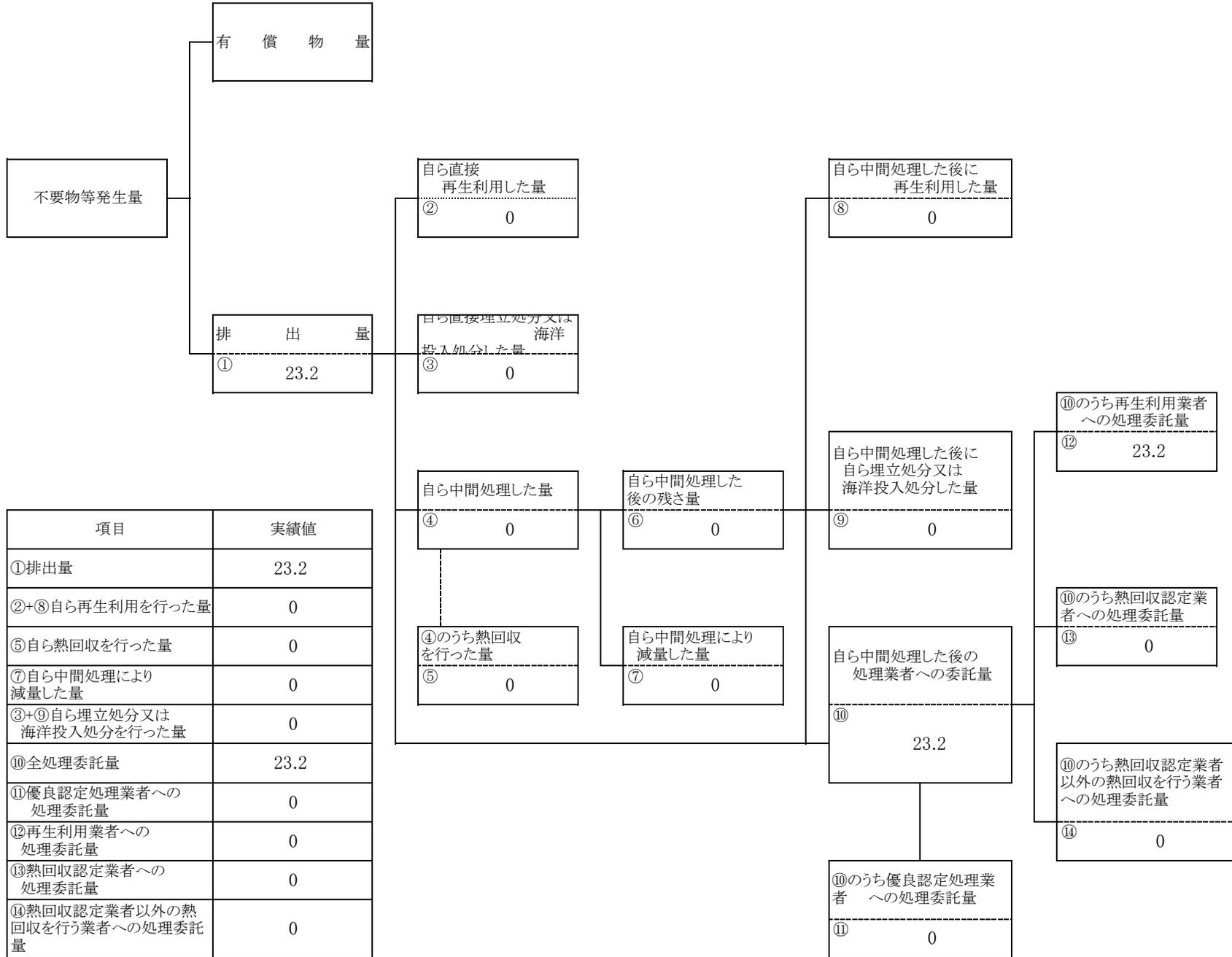
(産業廃棄物の種類： ③木くず)



項目	実績値
①排出量	2.2
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

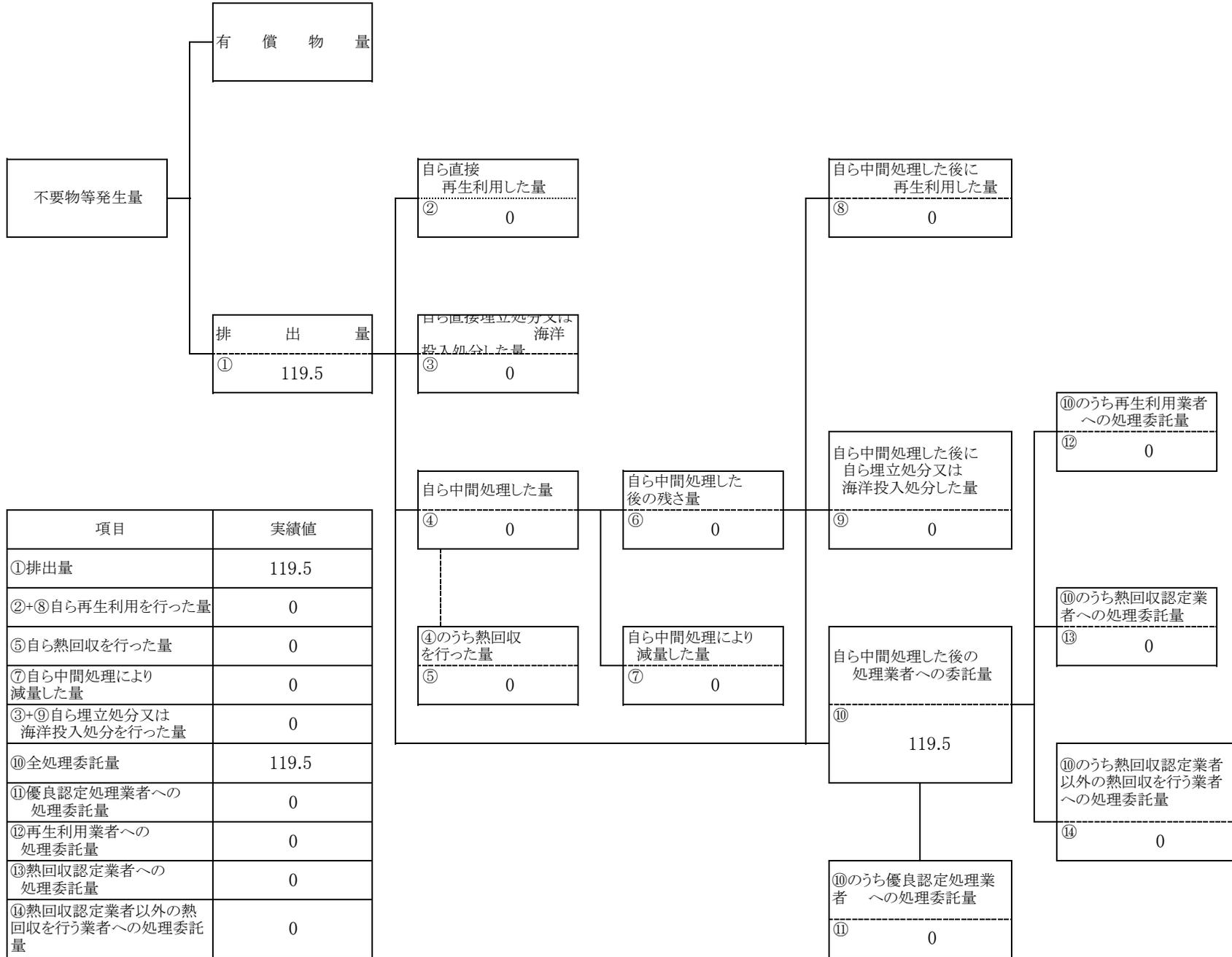
(産業廃棄物の種類： ④金属くず)



項目	実績値
①排出量	23.2
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	23.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：⑤ガラス・コンクリートくず及び陶磁器くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ⑥がれき類)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用した量
②
0

自ら中間処理した後に
再生利用した量
⑧
0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③
0

自ら中間処理した後に
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨
0

自ら中間処理した量
④
0

自ら中間処理した
後の残さ量
⑥
0

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量
⑫
0

項目	実績値
①排出量	0.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

④のうち熱回収
を行った量
⑤
0

自ら中間処理により
減量した量
⑦
0

自ら中間処理した後の
処理業者への委託量
⑩
0.0

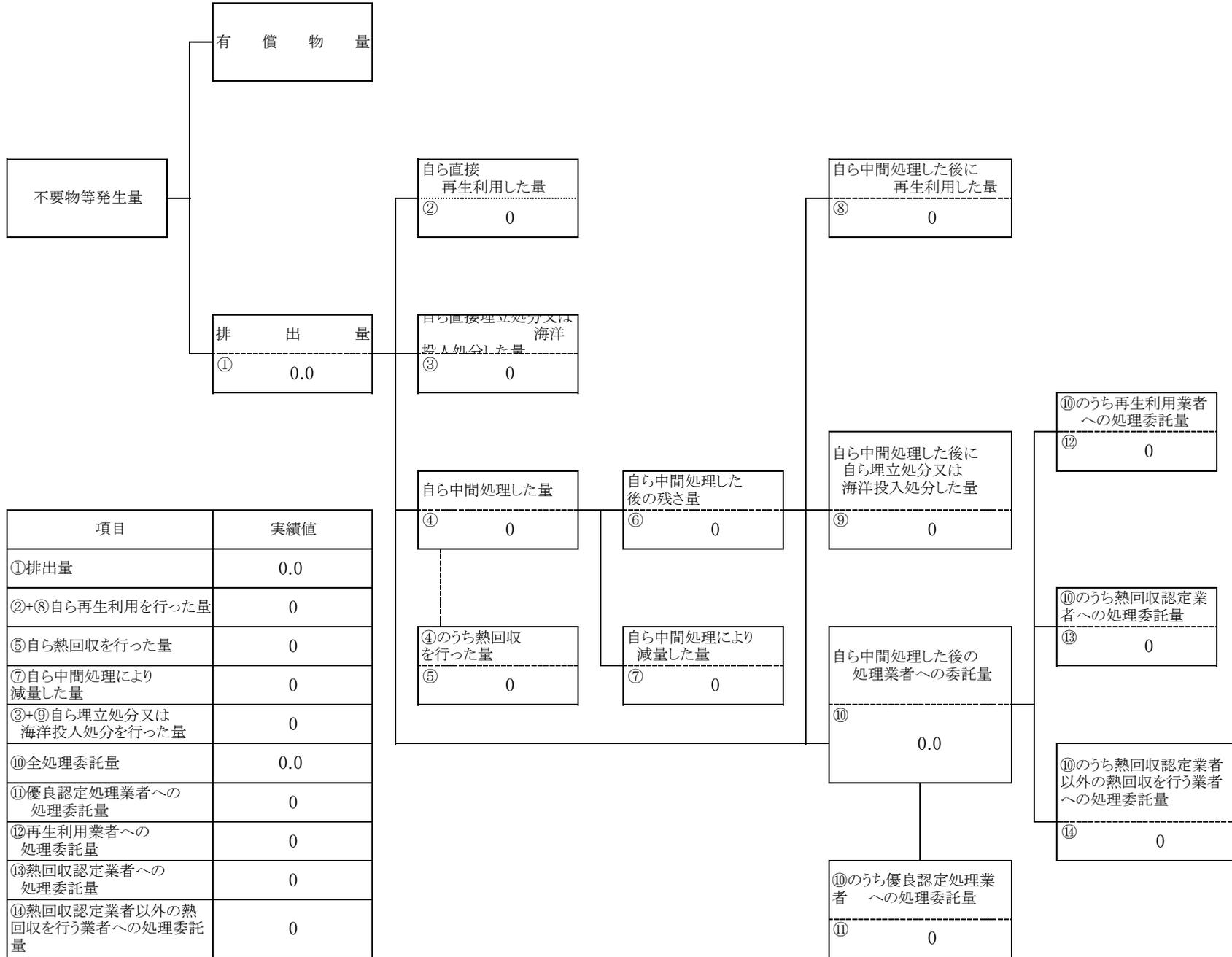
⑩のうち熱回収認定業者
への処理委託量
⑬
0

⑩のうち熱回収認定業者
以外の熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭
0

⑩のうち優良認定処理業者
への処理委託量
⑪
0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ⑦建設混合廃棄物)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ⑧石綿含有産業廃棄物)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用した量
② 0

自ら中間処理した後に
再生利用した量
⑧ 0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 0

自ら中間処理した量
④ 0

自ら中間処理した
後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理した後に
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨ 0

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量
⑫ 0

項目	実績値
①排出量	0.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

④のうち熱回収
を行った量
⑤ 0

自ら中間処理により
減量した量
⑦ 0

自ら中間処理した後の
処理業者への委託量
⑩ 0.0

⑩のうち熱回収認定業者
への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者
以外の熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭ 0

⑩のうち優良認定処理業者
への処理委託量
⑪ 0

備考

- 1 様式は、日本工業規格A4により作成し、翌年度の6月30日までに報告すること。
- 2 「事業所の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業所において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分をした量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分をした量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、再生利用業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の4の2第1項)への処理委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの産業廃棄物の実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※事務処理欄は記入しないこと。